

# 48 岐阜大学

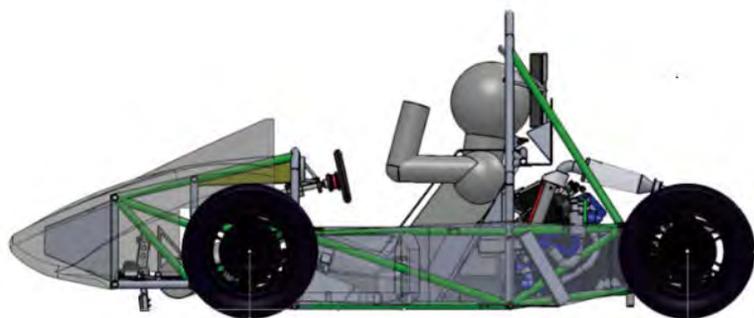
Gifu University

## 岐阜大学フォーミュラ JSAE プロジェクト GFR

Gifu University formula JSAE project

<http://www2.gifu-u.ac.jp/~gcgfr000/>

## あと一步まで迫った全種目完走



### 今回の総合結果・部門賞

●総合41位

### Profile チーム紹介・今までの活動

岐阜大学フォーミュラJSAEプロジェクトGFRは2005年に創設され、今年で10年目を迎えます。昨年度大会ではエンデュランスに出走することができず、総合53位という結果に涙を吞みました。全種目完走を過去一度も果たせていなかったこともあり、今年度は「全種目完走」をチームの目標に掲げて大会に臨みました。

### Team-member チームメンバー

#### 寺嶋 薫 (CP)

井原 禎貴 (FA1)、菊地 聡 (FA2)  
森 雄輝、中山 裕介、岡田 和樹、久野 あい理、  
宮木 光、八木 将起、奥山 翔太、木村 香理、  
國井 翔太、黒田 豪、榎原 叶子、清水 大智、  
古橋 未悠、伊藤 洗一、落合 優介、加藤 諒、  
川村 有輝、笹田 和希、菅野 智子、清藤 進、  
高橋 祐汰、堀山 英杜、山田 朋、吉川 昇吾

## Presentation

### プレゼンテーション

岐阜大学GFRのマシンは代々直線加速性能に秀でたものが多く、過去にはアクセラレーションで6位という成績を獲得したこともあります。しかし成績向上を狙う上で大きく影響してくるのは点数に占める比重が大きいエンデュランスであるため、そのコース特性であるコーナーの多さを踏まえ、今年度マシンGFR015はコーナーからの立ち上がり重視した車両をめざし、またマシンコンセプトを“走行性能の向上”として1年間活動して参りました。

今年度は1、2年生が中心のプロジェクトとなったため、今のチームでできることを判断した結果、静的種目よりもマシンの成熟に重点を置くことを活動コンセプトにしていました。例年に比べ走行練習・耐久走行を重ねることができ、また大きな修理を必要とする故障・破損がないマシンを設計できたことから、この活動コンセプトは達成できたと考えています。しかしながらマシントラブルによりエンデュランスはリタイヤという結果になり、動的種目を全完走するという目標はあと一步のところまで叶いませんでした。

全種目完走を成しえなかった原因として挙げられるのはスケジュールの遅れであり、更に突き詰めると「見通し」がうまくできていないことが遅れを生み出しているのではと思います。マシン製作も重要な活動ですが、次年度は伝承という活動を今年度よりも更に活発にしていきたいです。

## Participation report

### 参戦レポート

大会1、2日目は静的審査と車検で瞬間に過ぎていきました。チルト・重量・騒音測定・ブレーキ試験では昨年度の反省がしっかりと生かされました。昨年度は騒音測定とブレーキ試験に非常に苦しんだためしっかり対策を行ない、その甲斐あって今年度はどちらも1回目で通過することができました。

大会3日目には全種目完走に向けて動的種目に挑みました。アクセラレーション・スキッドパッドでは一人目のドライバーがローンチコントロールの設定をきちんと二人目の走行時にフィードバックしたことなどが実り、良いタイムを出すことができました。その後オートクロスの中止という波乱はあったものの、アクセラレーション・スキッドパッドの順位重視という大会運営の判断にも助けられ、大会4日目、昨年度は立つことが叶わなかったエンデュランスの舞台に無事上ることができました。そのエンデュランスでは練習以上の記録を残しましたが、10周目にエンジンがオーバーヒートしてしまい、ドライバーチェンジを目前にしながらも走行続行不可能との判断が下されリタイヤとなりました。

目標の一つとして掲げてきた全種目完走を達成できなかったことは非常に悔しいです。この1年間、自分たちの見通しの甘さをまざまざと見せつけられました。見つかった課題を来年度にしっかりと反映させていき、来年こそは全種目完走を成し遂げたいと思います。

最後にチームを支えてくださった大学関係者、OB・OG、家族、そしてスポンサーの皆様がこの場を借りて御礼申し上げます。

## Sponsors スポンサーリスト

スズキ、椿葉鉄工所、光製作所、岩田製作所、シーシーアイ、マキタ、太平洋工業、日信工業、岐阜キヤ工業、小熊製作所、大同工業、近藤科学、古河電池、ソリッドワークス・ジャパン、アルテアエンジニアリング、エフ・シー・シー、大同DMソリューション、住友電装、NTN、イービーシー、ミスミ、鍋屋バイテック、深井製作所、キノクニエンタープライズ、ツケブラセス、シバ金型、岐阜車体工業、フクダ精工、オスロ産業、杉山、T.M.D、高橋鉄工所、早野研工、三田洞自動車学校、スズヒロフォークリフト、三輪塗装、ライトウェーブ、アサヒフオージ、センサーテクノロジーズジャパン、アネブル

**Team-Movie** <http://www.jsae.or.jp/formula/jp/13th/movie/48.html>